

令和5年度 決算報告書

国立大学法人山形大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	10,824	11,258	434	(注1)
施設整備費補助金	2,026	2,071	44	(注2)
補助金等収入	841	959	117	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	30	30	-	
自己収入	29,190	31,265	2,075	
授業料、入学料及び検定料収入	4,675	4,649	△ 26	
附属病院収入	24,148	25,986	1,838	(注4)
雑収入	365	628	263	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	3,167	3,829	661	(注6)
引当金取崩	24	13	△ 10	
貸付回収金	-	1	1	
目的積立金取崩	1,177	640	△ 536	(注7)
計	47,281	50,069	2,787	
支出				
業務費	40,445	40,214	△ 231	(注8)
教育研究経費	15,794	14,763	△ 1,030	
診療経費	24,651	25,450	798	
施設整備費	2,056	2,101	44	(注9)
補助金等	521	616	94	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	3,167	3,009	△ 157	(注11)
貸付金	-	0	0	
長期借入金償還金	1,090	1,065	△ 25	
計	47,281	47,007	△ 273	
収入－支出	-	3,061	3,061	

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、計画の段階で予定していなかった受入があったことにより、予算額に比して決算額が 434百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、計画の段階で予定していなかった受入があったことにより、予算額に比して決算額が 44百万円多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、計画の段階で予定していなかった補助金の受入があったため、予算額に比して決算額が 117百万円多額となっています。なお、補助金等収入には、授業料等減免費交付金が 340百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注4) 附属病院収入については、外来患者及び入院患者にかかる診療単価の増等により予算額に比して決算額が1,838百万円多額となっています。
- (注5) 雑収入については、自己収入の獲得に努めたこと等により、予算額に比して決算額が 263百万円多額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、産学連携等研究収入の獲得に努めたこと等により、予算額に比して決算額が 661百万円多額となっています。
- (注7) 目的積立金取崩については、一部事業計画に変更があったため、予算額に比して決算額が 536百万円少額となっています。
- (注8) 業務費については、(注4)に示した理由による診療経費の増や、(注7)に示した理由等により教育研究経費が少額となったことにより、予算額に比して決算額が 231百万円少額となっています。
- (注9) 施設整備費については、(注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が 44百万円多額となっています。
- (注10) 補助金等については、(注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が 94百万円多額となっています。
- (注11) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、寄附金等の繰越等により、予算額に比して決算額が 157百万円少額となっています。